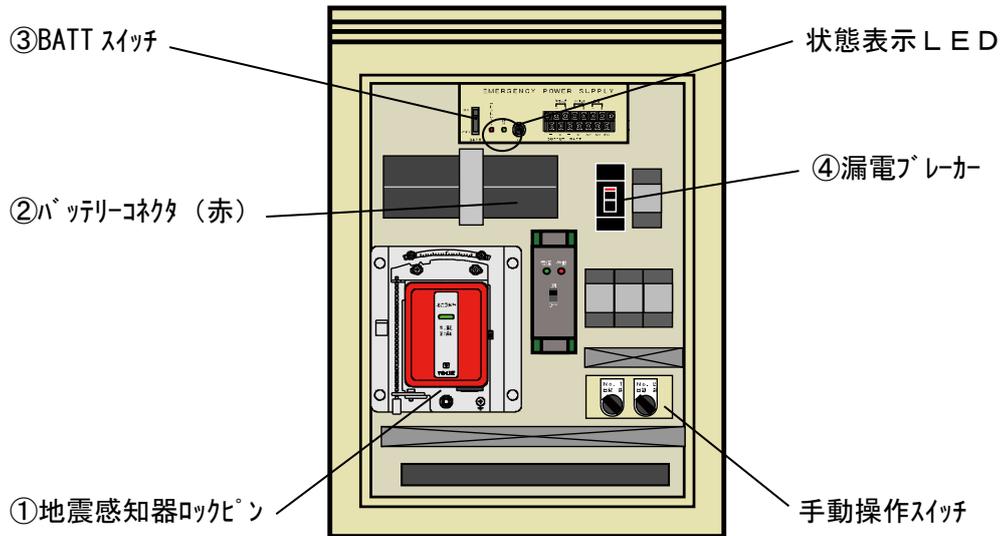
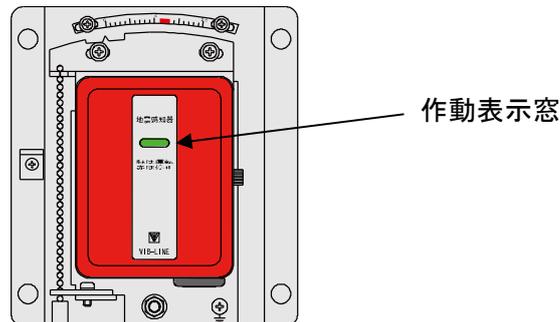


## 緊急遮断弁試運転手順

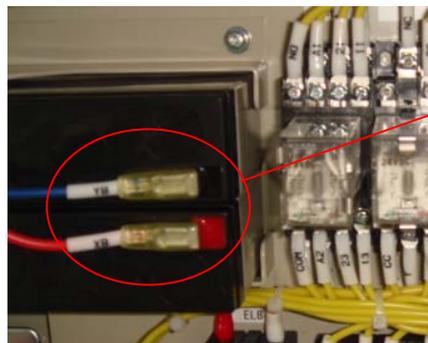
制御盤の状態を確認してください。



- ①地震感知器下部のロケピンを外す。時計回りに回すと外れます。  
地震感知器正面の作動表示窓が「緑」になっている事を確認  
注記：点灯はしません。



- ②バッテリーコネクタ取付。バッテリーのビニールテープを剥がし、赤い配線を差し込んでください。



- ③BATT スイッチをONにして下さい。  
④漏電ブレーカーをONにして下さい。

配線等に誤りがなければ、状態表示LEDの“受電中”だけが点灯します。

漏電ブレーカーを1度OFFにし、状態表示LEDが“受電中”→“バックアップ中”に変わる事を確認後、ブレーカーをONにしてください。

AC供給電源の有無は、ブレーカーのテストスイッチを押し、ブレーカーがOFFになるかで確認出来ます。 OFFになれば供給電源は通電されています。

受電中以外が点灯している場合は、下記を参考に対応願います。

●受電中LED（緑）が点滅し、リレーがカチカチ作動している。

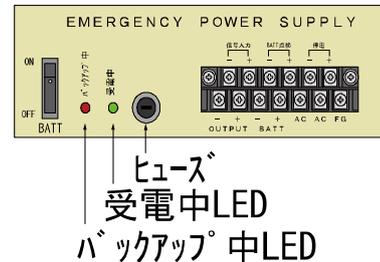
遮断弁への配線ミスです。 遮断弁端子の6、8番は使用しないのですが1～8番に配線すると+、-がショートし、点滅となります。 配線を確認してください。  
電源装置のヒューズが切れている可能性がありますので、配線修正後にブレーカーを操作し、ブレーカーOFFで正常にバックアップされる事を確認してください。  
ブレーカーOFFで電源が落ちてしまう場合は、ヒューズが切れていますので盤内右側面にテープで貼ってある予備ヒューズと交換してください。

●受電中LED（緑）が点灯・バックアップ中LED（赤）が点滅している。

バッテリーコネクタが正しく接続されていません。

赤いコネクタ線を軽く引き正しく接続されているか確認して下さい。

AC通電前にコネクタが接続されていた場合は、バッテリーの放電も考えられます。  
その場合は、バッテリーの充電が完了するまで数時間お待ちください。



## 2. 遮断弁動作確認

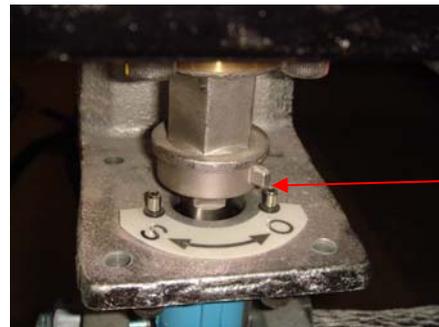
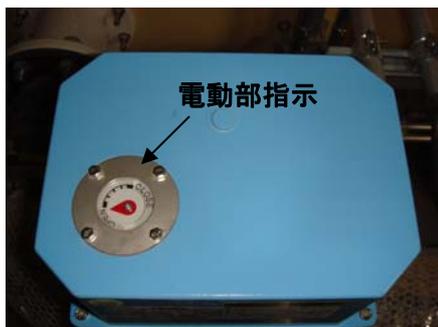
制御盤内右下にある手動操作スイッチにて No. 1, 2 遮断弁を個別に“閉”操作し、遮断弁の動作及び制御盤前面の遮断弁閉ランプ点灯を確認して下さい。

操作した遮断弁と動作した遮断弁の位置関係に問題無いか確認して下さい。

遮断弁番号と水槽番号が合っている必要が有ります。



遮断弁の動作を確認する際に、遮断弁電動部の開度表示と弁体指示が合っている事を確認して下さい。（遮断弁動作時に弁体が同時に作動していればOKです）



注記：出荷時は電動部「開」、弁体は手動で約20%開になっています。

### 3. 遮断弁自動試験

2項で操作したスイッチを自動にして下さい。

制御盤内の地震感知器右側面のカバーを外します。(奥のネジを手で回すと外れます)  
カバー内部の手动操作レバーを斜め45度に押し下げ、2秒間押さえてください。

**地震感知状態となり、遮断弁が自動的に閉になります。**

遮断弁の状態と制御盤面のランプが全て点灯している事を確認して下さい。

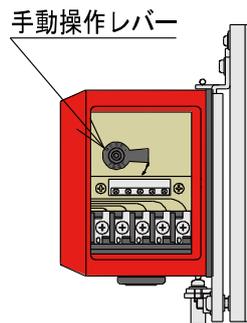
この状態で4項の“外部機器との連動確認”を合わせて確認して下さい。

**復帰させるには、制御盤面の“地震感知器リセット”ボタンを押して下さい。**

地震感知器がリセットし、遮断弁が開になります。

作業後、地震感知器のカバーを必ず閉めて下さい。(手前に差込、奥でネジ止め)

**注記：自動試験時には遮断弁が同時に閉じますので、一時的に断水します。**



表示ランプ点灯状態

感震器の横のカバーを開ける。  
手动操作レバーを斜め45度に押し下げ2秒間  
保持すると感震器作動状態となります。

### 4. 外部機器との連動確認

遮断弁の下流にポンプ<sup>o</sup>が設置してある場合は、遮断弁作動時の空転を防止する為にポンプを連動して停止させる必要があります。

まず制御盤下部にある端子台のCOM, NC, NO, A1, A2端子下側に配線が接続されている事を確認して下さい。(配線がない場合は、外部機器との取り合いが出来ません)

ポンプとの連動は、端子番号COM・NC・NOのうち2端子に接続されます。

全てに配線されている場合がありますが、その場合は間違っている可能性が高いです。

ポンプ制御盤の仕様により、COM-NO (a接)かCOM-NC (b接)を選択して配線されているのが正常です。

a接接続かb接接続かは、ポンプメーカーに確認してください。

ポンプ盤のインターロック (割込信号) で停止したポンプは、警報信号を出力しませんので

A1, A2端子から“緊急遮断弁作動時に外部に警報出力”用の配線が必要です。

(警報表示が無いと断水原因の特定に時間がかかり復旧が遅れてしまいます)